

復興道路の発生土で復興まちづくりを支援

概要

震災の復興支援の一環として整備中の三陸沿岸道路（唐桑北～陸前高田）で発生する土砂を大船渡市がＪＲ大船渡駅周辺で整備中の土地区画整理事業および津波復興拠点整備事業に復興資材として提供し、有効活用することとしました。

昨年１１月から今年３月にかけて三陸沿岸道路（吉浜～釜石）の道路工事からの発生土約４万m³を大船渡市で整備している「大船渡地区津波復興拠点整備事業」に提供してきました。

今回、大船渡市より土砂提供の追加要望があり、「大船渡駅周辺地区土地区画整理事業」および「大船渡地区津波復興拠点整備事業」の支援を図るため、陸前高田市内で事業中の三陸沿岸道路（唐桑北～陸前高田）の道路工事からの発生土約２０万m³を当面の量として提供し、地盤かさ上げに活用します。

復興道路の発生土で復興まちづくりを支援 現場説明実施状況

説明日時：平成26年5月19日(月) 9:00～

説明場所：岩手県大船渡市大船渡町字笹崎地内



▲ 搬出状況



▲ 搬入状況